イ　配電機室関係建物

部分別	評点項目及び標準評点数	標準	補正項目及び補正係数		計算単位
			補正項目	増点補正率	減点補正率
主体	鉄骨鉄筋コンクリート造	35,180	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（169,910×鉄骨使用量（単位ｔ））＋（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝				
鉄骨の使用鉄筋が及び溶接コンクリートが明確でない建物					
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物					
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物					
主体	鉄筋コンクリート造	24,710	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝				
鉄筋使用鉄骨が及び溶接コンクリートが明確でない建物					
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物					
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物					
主体	鉄骨鉄筋コンクリート造	25,569	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（169,910×鉄骨使用量（単位ｔ））＋（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝				
鉄骨使用鉄筋が及び溶接コンクリートが明確でない建物					
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物					
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物					
主体	鉄筋コンクリート造	24,710	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝				
鉄筋使用鉄骨が及び溶接コンクリートが明確でない建物					
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物					
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物					
主体	鉄骨鉄筋コンクリート造	25,569	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（169,910×鉄骨使用量（単位ｔ））＋（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝				
鉄骨使用鉄筋が及び溶接コンクリートが明確でない建物					
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物					
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物					

部分別	評点項目及び標準評点数	標準	補正項目及び補正係数			計算単位
			補正項目	増点補正率	減点補正率	
主体	鉄骨鉄筋コンクリート造	35,180	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（169,910×鉄骨使用量（単位ｔ））＋（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝					
鉄骨の使用鉄筋が及び溶接コンクリートが明確でない建物						
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物						
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物						
主体	鉄筋コンクリート造	24,710	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝					
鉄筋使用鉄骨が及び溶接コンクリートが明確でない建物						
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物						
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物						
主体	鉄骨鉄筋コンクリート造	25,569	階高	地上3階のもの 1.05	地上2階で地階のないもの 0.95	延べ床面積
				5.5m程度のもの 1.05	3.0m程度のもの 0.95	
				4.0m程度のもの 1.0		
			柱間	6.5m程度のもの 1.05	5.0m程度のもの 1.0	
			工事形態	複雑なもの 1.05	普通のもの 1.0	単純なもの 0.95
	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝ ｛（169,910×鉄骨使用量（単位ｔ））＋（100,640×鉄筋使用量（単位ｔ））＋（26,250×コンクリート使用量（単位㎥））｝					
鉄骨使用鉄筋が及び溶接コンクリートが明確でない建物						
鉄筋コンクリート造の骨が明確でない建物						
鉄筋及びコンクリート造の骨が明確でない建物						

主体	鉄骨